TOKYO BAPTIST CHURCH 東京バプテスト教会
Weekend Message
週末メッセージが聞けます http://tokyobaptist.org/sermons/

主は王であるⅡ　用意していなさい
マタイによる福音書 24:29-44

2023 年 5 月 20 日&21 日
余沢 武　牧師

I. 初めに

こんにちは。先週は、子供たちの卒業式のためにアメリカに行く時間をくださったこと、お礼申し上げます。TBC メンバーの皆さんにもう一度リマインドさせてください。来週は、予算・会計報告書の承認投票です。来週物理的にいらっしゃらない方は、本日、不在者投票するのを忘れないでください。

氏名を記入し、「賛成」または「反対」を選んでください。そして、後で献金バスケットに入れてください。または、e-mail でお送りしたオンライン不在者投票を使用できます。メンバーの皆さん、正式に可決・否可決が決められる必要な投票数が集まるように、ぜひ投票してください。

今日はマタイによる福音書の学びに戻ります。
イエスは弟子たちに、エルサレムの神殿を作り上げている石はひとつ残らず崩れ落ちると言われました。弟子たちは、神殿が崩れ落ちるのはいつか、またイエスが最後の審判のために再臨されるのはいつかと聞きました。イエスは、兵士がエルサレムにやって来るのを見たら、それが徴(しるし)だと言われました。その時にはユダヤから逃げ出さなければならないと言われました。しかし、最後の審判はまだ後に来ます。
西暦70年、イエスがされ預言されたように、ローマ軍がやってきて、エルサレムと神殿を破壊しました。しかしイエスの警告のおかげで、ほとんどのクリスチャンは、その前に避難することができました。
今日は、イエスによると、その次に何が起きるかを見ていきます。まずは、祈りましょう。

II. 用意していなさい

(1)人の子が力と栄光を帯びて来る

マタイによる福音書 24:29-31 を読みましょう。

「それらの日に起こる苦難の後、たちまち太陽は暗くなり月は光を放たず星は天から落ち天の諸力は揺り動かされる。その時、人の子の徴が天に現れる。そして、その時、地上のすべての部族は悲しみ、人の子が大いなる力と栄光を帯びて天の雲に乗って来るのを見る。 人の子は、大きなラッパの響きとともに天使たちを遣わし、天の果てから果てまで、選ばれた者を四方から呼び集める。」

マタイ 24 章は、新約聖書の中でも最も解釈が難しい章の一つとされています。24章を難解にしているのが、たった今読んだ箇所です。その解釈は聖書学者の間でも意見が分かれるところですが、主流として二つの解釈があります。

解釈 1 は、この箇所は最後の審判の際のイエスの再臨を描写していると理解することです。

この解釈の問題は、29 節によると、これらの出来事は「それらの日に起こる苦難の後、たちまち」起こるとされている点です。2 週間前に学んだ通り、「それらの日に起こる苦難」は「エルサレムの神殿の崩壊」を指していると考えるのが自然です。

しかし、イエスの再臨は神殿が破壊されてすぐ後には起こりませんでした。そのため、中には次のように考える人たちも出てきました。

イエスは再臨のタイミングについて間違っていた。…これはあり得ません。
もしくは、イエスが預言していたのは神殿の倒壊ではなく、最後の審判についてだった。…この考えでは、弟子たちの神殿の倒壊の時期についての質問を無視することになります。

解釈 2 は、この箇所は神殿倒壊の直後に起こることを旧約聖書で使用される象徴的な言葉で預言されていると解釈することです。

旧約聖書では「太陽と月が暗くなり、星が天から落ちる」という表現は、預言者たちにより、神の審判が都市や民の上に下る様子を描写するのにしばしば用い

られています。

例えばイザヤ書 13:10「空の星と星座は光を放たず太陽が昇っても暗く、月もその光を照らさない。」これは、バビロンについての神の裁きを描写していました。

エゼキエル書 32:7-8「あなたが消え去るとき私は天を覆い、星々を暗くする。太陽は雲で覆われ月もその光を輝かさない。あなたが消え去るとき私は天を覆い、星々を暗くする。太陽は雲で覆われ月もその光を輝かさない。」これは、エジプトについての神の裁きを描写していました。

ヨエル書 2:10「彼らの前に地はおののき、天は震えた。太陽も月も陰り、星はその輝きを失った。」これは、イスラエルについての神の裁きを描写していました。

この解釈によると、この太陽と月・星の陰りは、神殿の崩壊直後にイスラエルの民が完全に滅ぼされ、完全な政権交代が起こることを象徴しています。

30 節は「その時、人の子の徴が天に現れる。そして、その時、地上のすべての部族は悲しみ、」と言っています。

この箇所のギリシャ語からは、「そして、天の人の子の徴が現れる」とも訳すことができます。つまり、天国にいるイエスは現在、神の民を統治されているという何らかの徴が現れる、ということです。そして、それによって、人々は己の罪ゆえに悲しむことになるのです。

では人々はどんな徴を見ることになるのでしょうか。30 節によると、「人の子が大いなる力と栄光を帯びて天の雲に乗って来るのを見る。」とあります。

ダニエル書7:13－14 はメシアに関するダニエルが見た幻を描写しています。「私は夜の幻を見ていた。見よ、人の子のような者が天の雲に乗って来て日の老いたる者(これは天の父の意)のところに着きその前に導かれた。この方に支配権、栄誉、王権が与えられ諸民族、諸国民、諸言語の者たちすべてはこの方に仕える。その支配は永遠の支配で、過ぎ去ることがなくその統治は滅びることがない。」

ダニエル書にでは、「人の子が天の雲に乗って来る」はイエスが神の元に来ることを描写しています。そこで、人の子は王として力と栄光と共に王権を与えられます。そして「諸民族、諸国民、諸言語の者たちすべてはこの方に仕える」ようになるのです。これが誰もが見ることができる徴です。

これは正にイエスがマタイ 24:31 で言ったことです。「人の子は、大きなラッパの響きとともに天使たちを遣わし、天の果てから果てまで、選ばれた者を四方から呼び集める。」つまり諸民族、諸国民、諸言語の者たちすべてから集められることを意味しています。

ですから、マタイ 24:29-31 は、最後の審判の際に起こることであると解釈できる一方、エルサレム崩壊直後に起こったイエスの王座の確立、そして全ての民族がイエスの元に集められるようになることの預言的な描写であるとも解釈できます。

個人的に、私はこの解釈2のほうがより自然な解釈であると考えます。

イエスはこのことを 32-35 節でまとめます。「いちじくの木から教えを学びなさい。枝が柔らかくなり、葉が伸びると、夏の近づいたことが分かる。それと同じように、あなたがたは、これらすべてのことを見たなら、人の子が戸口に近づいていると悟りなさい。はっきり言っておく。これらのことがみな起こるまでは、この時代は決して滅びない。天地は滅びるが、わたしの言葉は決して滅びない。」

イエスによると、農夫は夏が近づいたことを枝や葉を見るだけで分かると同様に、神殿の崩壊とイエスの王国が近づいていることを、偽メシアや戦争、飢饉、地震、迫害、エルサレムに来る兵士を見ることで分かるのです。

イエスは言います。「はっきり言っておく。これらのことがみな起こるまでは、この時代は決して滅びない。天地は滅びるが、わたしの言葉は決して滅びない。」これらのことは弟子たちが生きている間に起こるということでした。そして、その通りになりました。

(2)日時は不明

マタイ24:36-41「その日、その時は、だれも知らない。天使たちも子も知らない。ただ、父だけがご存じである。人の子が来るのは、ノアの時と同じだからである。洪水になる前は、ノアが箱舟に入るその日まで、人々は食べたり飲んだり、めとったり嫁いだりしていた。そして、洪水が襲って来て一人残らずさらうまで、何も気がつかなかった。人の子が来る場合も、このようである。そのとき、畑に二人の男がいれば、一人は連れて行かれ、もう一人は残される。二人の女が臼をひいていれば、一人は連れて行かれ、もう一人は残される。」

イエスによると、ノアの時代に洪水が来た時、ノアと少数の人を除いては、誰も洪水が来ることを予想していませんでした。そして突然、みんな滅びてしまいました。同様に、イエスが戻ってこられる時も、少数の人を除いては誰もがイエスの再臨を予想せず、突然滅びてしまうのです。

イエスは42-44節へと続けます。

「だから、目を覚ましていなさい。いつの日、自分の主が帰って来られるのか、あなたがたには分からないからである。このことをわきまえていなさい。家の主人は、泥棒が夜のいつごろやって来るかを知っていたら、目を覚ましていて、みすみす自分の家に押し入らせはしないだろう。だから、あなたがたも用意していなさい。人の子は思いがけない時に来るからである。」

クリスチャンとして、私たちは裁きがやって来ることは知っていますが、それがいつかは知りません。ですから、一日一日を、今日がその日であるかのように生きるのです。泥棒がその日に押し入ってこようとしているのを知っている家主のように、用意していなければいけません。

渋谷は「ハチ」または「ハチ公」という犬の像で有名です。この像は「ハチ」という忠犬を記念して造られました。ハチは亡くなった主人を、決して戻ることのない主人を毎日待ち続けました。

ハチを見た人たちは、ハチをかわいそうに思いました。人々は、これを美しい話だと思いました。しかし同時に、それが決して戻ることのない主人を待つことに全人生を費やすという悲しい間違いであったことも知っていました。
つまり、人々が私たちを見るとき、私たちをかわいそうに思うでしょうか。決して戻ることのない救い主、決して来ることのない審判の日を待って、全人生を無駄にするという間違いを犯していると思うでしょうか。そして、そうでないなら、私たちはおそらく、生きるべき生き方をしていないと言えるでしょう。

準備万端でいられるように、イエスがいつ戻られるのかを、神様はどうして教えてくれないのだろうと思ったことはありますか。学校では通常2種類のテストがあります。期末試験のような予告されているテストと、もう一つは抜き打ちテストです。

予告されているテストは生徒の努力を促し、能力を伸ばします。一方、抜き打ちテストでは、先生が生徒の普段の生活を知ることができます。本当に勉強が好きで、普段から勉強している生徒がはっきりとわかります。

救いは、私たちの努力を促したり、神に仕える能力を伸ばしたりするために与えられるのではありません。救いは、私たちの全生活を変え、神を愛する者、神と時間を過ごすことを楽しむ、神と共に歩むことを愛する者に私たちを生まれ変わらせるのです。

そして、いつ戻るか分からないイエスの登場で、私たちはそのような人たちなのか分かります。あなたはこれに当てはまりますか。もしそうでないなら、十字架の元に行ってください。イエスに赦しを求め、神を愛し、神に仕え、神と共に歩みたいという望みを与えてくださるように祈りましょう。

指定のない限り聖書は協会共同訳を使用しています。
聖書 協会共同訳: ©日本聖書協会
Japan Bible Society, Tokyo 2018

キリストのことをもっと知りたい
洗礼を受けたいという方はこちら
メール：cc@tokyobaptist.org
もしくは：https://t-b-c.us/cc

TBC Life 申込み
（毎週届くメールニュース）
http://t-b-c.us/tbclife

SG レッスンの PDF
https://t-b-c.us/sg2123

★クラス 210
スモールグループについて
6 月4日（日）13:00～17:00
参加条件: どなたでも

★クラス101
教会員になるためには
6 月24日（土）13:30～17:30
参加条件: どなたでも

https://t-b-c.us/classes

オンライン献金
http://t-b-c.us/give

スモールグループ参加申込み
http://t-b-c.us/sgsu

奉仕者募集中！

1．日本語字幕オペレーター
月 1～各礼拝の時間の日本語字幕のページを矢印キーを押してめくる作業。コンピュータースキルはいりません。
スキル：英語を聞いて日本語がどこを話しているかわかる程度の英語力

2．日本語訳字幕作成
月 1～土曜日 16 時に TBC にて作業します。Mac でプロプレゼンターというソフトで作成しますが、1，2 回のトレーニングで簡単に覚えられます。作成後、土曜日 19 時の礼拝の日本語訳字幕オペレーターもお願いしています。
スキル：英語を聞いて日本語がどこを話しているかわかる程度の英語力

3．週末礼拝メッセージ翻訳
1 か月半に 1 度くらいのペース
自宅での作業になります。
英語のメッセージ原稿を日本語に翻訳します。
スキル：英語と日本語が堪能な方

*TBC の教会員であることが必須です。

連絡先：hiromik@tokyobaptist.org